

市イメージキャラクター



©Studio Ghibli

つまんちゃん

小金井 2019.1/1 No.489 月刊 こうみんかん

編集・発行 小金井市公民館 小金井市本町2-15-11 TEL042-383-1184
メールアドレス k020499@koganei-shi.jp

起きます！ 起こせます！
あなたの想いを！
見つけよう！ 僕・私。
仲間へのメッセージを。
この場所で！



貫井北センター 新春恒例 第5回百人一首かるた大会を開催します

◆図書館との連携事業◆

貫井北センターは平成26年(2014年)年4月に開館し、まもなく5周年を迎えます。1階には図書館貫井北分室とカフェがあり、2階には公民館貫井北分館があります。

貫井北センターの特徴の一つとして、公民館貫井北分館と図書館貫井北分室で連携事業が行われていることがあげられます。今年度はビブリオバトル、LGBTを知るための基礎講座、きたまちYAひろばが開催され、市民の皆さんに公民館と図書館双方を利用していただくきっかけとなりました。

◆百人一首かるた大会◆

貫井北センターが開館し、初めての新年を迎えた平成27年(2015年)に第1回百人一首かるた大会を開催しました。

学習室C・Dに畳を敷いた会場では、小金井市在住・在学の小学5年生以上高校生までを対象として参加者を募り、府中多摩かるた会連盟のデモンストレーションの後に源平戦を行いました。



毎年、回を重ねるごとに百人一首を楽しむには年齢は関係ないという意見から、対象を広げていき昨年度からは小学生以上の方も参加できるようになりました。幅広い年代の参加があり、百人一首だけでなく、世代交流の場となっています。



◆競技かるたとは◆

競技かるたとは、小倉百人一首を用いて、一般社団法人全日本かるた協会が定めた規則に則って行う競技をいいます。百人一首は、藤原定家が選んだ歌集のことを指します。かるたは読み札に合わせて絵札を取る遊びのことをいいます。百人一首かるたでは絵札ではなく、下の句の札をとる仕組みになっています。

かるたはお正月の風物詩となっていますが、大正時代の小金井の様子がよく分かる「小金井百一話」にもかるた会の記述があります。明治から昭和の初期、小金井では12月には農閑期になり、暮れやお正月ばかりでなく3月頃まで世代を超えて百人一首を楽しんでいたようです。多摩地区で競技会も開催されており、競技かるたが盛んに行われていました。

現在もマンガや映画の影響で、季節を問わず競技かるたを楽しむ方が多くなっていますね。



◆第5回百人一首かるた大会の開催◆

貫井北センターで新春恒例となった百人一首かるた大会。今年度は第5回となります。

皆さんに、より楽しんで競技、観覧していただけるように、会場はより大きな「北町ホール」に変更しました。ぜひお越しください。

とき 1月26日(土) 午後2時～4時

ところ 公民館貫井北分館 北町ホール

対象 小学生以上どなたでも

定員 20人(申込順) ※別途観覧も自由

参加費 無料

申込 1月5日(土) 午前9時から電話、または直接、図書館貫井北分室(☎042-385-3561)へ。



成人学校

「ペットと幸せに暮らすために」 本館

私達と一緒に人生を歩む動物をコンパニオンアニマル(伴侶動物)と呼びます。家族として迎えた動物と気持ちをつなぎ、幸せな時間をともに過ごすために、飼い主さんはどんなことを心がければよいのでしょうか。

笑顔で暮らす飼い主さんと動物ばかりになれば、遺棄される命はなくなります。動物の成長期から老年期まで、飼い主さんがお世話について知っておきたいこと、また災害時に動物とともにどのように生き延びたらよいかについて、2回にわたって学び考えます。ぜひご参加ください。

回	とき	内 容
1	2/9(土)	最後まで一緒に暮らすということ
2	2/16(土)	ペット防災、今すぐできる備えとは

※時間はいずれも午前10時～正午

ところ 公民館本館 学習室B

講 師 佐久間久美さん(東京都動物愛護推進員)

対 象 市内在住・在勤・在学の方(小学3年生以下は保護者同伴)※家族での参加歓迎します。

定 員 40人(申込順) 参加費 無料

申 込 1月16日(水)から電話または直接、公民館本館(☎042-383-1184)へ。

若者コーナー 若者による自主講座

「つくって! はじめてのラテアート」 貫井北分館

コーヒーに泡立てたミルクを注ぎ、絵を描くラテアート。世代を問わず、はじめての方にもわかりやすく学べる講座です。

と き 2月17日(日) 午後2時～4時

と ころ 公民館貫井北分館 生活室A・B

講 師 鈴木真悟さん(コーヒー専門店代表)

対 象 市内在住・在勤・在学の中学生以上の方

定 員 12人(申込順)

参加費 600円(材料費とケーキ代)

持ち物 エプロン、食器用ふきん、台ふきん

申 込 1月16日(水)午前9時から電話または直接、公民館貫井北分館(☎042-385-3401)へ。



若者コーナー 若者による自主講座

「農工大落研が教える落語体験会」 貫井北分館

江戸時代の日本で成立し、今でも伝承されている伝統的な話芸の落語。扇子や手ぬぐいなどの小物の使い方や所作を、大学生と交流しながら教わります。

と き 2月24日(日) 午前10時～正午

と ころ 公民館貫井北分館 生活室A・B

講 師 東京農工大学 落語研究会

対 象 市内在住・在勤・在学の方

定 員 16人(申込順) 参加費 無料

持ち物 扇子、手ぬぐい、飲物

申 込 1月16日(水)午前9時から電話または直接、公民館貫井北分館(☎042-385-3401)へ。

成人学校 20代・30代向けの講座

「インスタ映えするカフェごはん」 貫井北分館

公民館は20代・30代向けの講座も開催しています! インスタ映えする、おしゃれなカフェごはんを作り、味わってみませんか?

回	とき	内 容	講 師
1	2/2(土)	こがねい野菜で ホルケーノカレー	保谷匠さん (飲食店経営)
2	3/2(土)	気分はハワイ! □コモコ丼	渡邊剛さん (飲食店経営)

※時間はいずれも午後3時～5時

と ころ 公民館貫井北分館 生活室A・B

対 象 20歳代から30歳代くらいまでの方

定 員 各回16人(申込順)

参加費 各回1,000円(材料費)

持ち物 エプロン、三角巾、食器用ふきん、台ふきん

申 込 1月4日(金)午前9時から電話、メールまたは

直接、公民館貫井北分館(☎042-385-3401

✉k020415@bz04.plala.or.jp)へ。



若者コーナー 若者コーナーの運営と活用

「知っているとなりが楽になる心理学

～心のフロと一緒に考えよう!～」 貫井北分館

恋愛、いじめ、対人関係など、日々の悩みや不安を心理学の視点で考えてみませんか? 生きることが楽になるヒントを学ぶ講座です。

と き 2月9日(土) 午後1時～5時

と ころ 公民館貫井北分館 学習室C・D

講 師 大野久さん(立教大学 文学部教授)

対 象 中学生以上20歳代くらいまでの方

定 員 16人(申込順)

参加費 無料

申 込 1月4日(金)午前9時から電話、メールまたは

直接、公民館貫井北分館(☎042-385-3401

✉k020415@bz04.plala.or.jp)へ。

成人学校 健康づくり講座

「体にやさしい発酵食品

① てまえ味噌づくり」 貫井北分館

体にやさしい発酵食品「味噌」を手作りしませんか? 味噌作りの後に豚汁とおにぎりで作る味噌試食会もあります。

と き 2月9日(土) 午後1時～4時

と ころ 公民館貫井北分館 生活室A・B

対 象 市内在住・在勤・在学の高校生世代以上の男性の方

定 員 12人(申込順)

参加費 1,000円(材料費)

申 込 1月4日(金)午前9時から電話または直接、

公民館貫井北分館(☎042-385-3401)へ。

成人学校

「やさしく学ぶアート講座～世界遺産・ 国立西洋美術館の建築とコレクション～」東分館

平成31年に開館60周年を迎える国立西洋美術館は、アジア圏で唯一、西洋美術を専門とする美術館です。

世界遺産に登録されたコルビュジエ建築と、松方コレクションを中心とした収蔵作品の魅力を探ります。

回	とき	内 容	講 師
1	2/13 (水)	国立西洋美術館とル・コルビュジエ、前川國男	米山勇さん (建築史家・東京都江戸東京博物館研究員)
2	2/20 (水)	収蔵作品でたどる西洋美術史―ルネサンスから近代美術まで	久保田有寿さん (国立西洋美術館特定研究員)
3	2/27 (水)	モネ、ゴッホ、ピカソ、ロダン―画家たちの横顔と観賞のポイント	

※時間はいずれも午前10時～正午

ところ 公民館東分館 集会室A・B

対 象 市内在住・在勤・在学の方

定 員 40人(申込順) 参加費 無料

申 込 1月17日(木)午前9時から電話または直接、
公民館東分館(☎042-384-4422)へ。

市民講座 「忍び寄るフェイクニュース ～その情報、信じられますか?～」東分館

現代は、ネットニュースやSNSの発達などで情報が簡単に入手できるという便利さの一方で、根拠のない情報が簡単に拡散してしまう危うい状況にあります。

フェイクニュースを軸に、情報との上手な付き合い方を考える講座です。

回	とき	内 容
1	2/1(金)	世界の既存メディアを脅かす「嘘情報」の実態
2	2/8(金)	ウソを見破るリトマス紙

※時間はいずれも午前10時～正午

ところ 公民館東分館 集会室A・B

講 師 重田育哉さん(読売新聞記者)

対 象 市内在住・在勤・在学の方

定 員 40人(申込順) 参加費 無料

申 込 1月7日(月)午前9時から電話または直接、
公民館東分館(☎042-384-4422)へ。

平成31年度 高齢者学級 「けやき学級」準備会 貫井南分館

貫井南分館で開催する高齢者学級「けやき学級」の来年度の講座プログラムを提案してみませんか?

と き 2月6日(水) 午前10時～正午

と ころ 公民館貫井南分館 学習室C

申 込 当日直接会場へ。

問合先 公民館貫井南分館(☎042-383-1168)

平成31年度

シルバー大学準備会 本館

シルバー大学は毎年、準備会で企画がつけられています。ご意見、ご要望をお寄せください。

と き 1月22日(火) 午前10時～正午

※第2回は1月30日(水)以後6回程度毎週水曜日

と ころ 公民館本館 学習室A

申 込 当日直接会場へ。

問合先 公民館本館(☎042-383-1184)

平成31年度 高齢者学級

「はなみずき学級」準備会 貫井北分館

貫井北分館で開催する高齢者学級「はなみずき学級」を来年度開催するにあたり、内容を一緒に考えませんか。

と き 1月16日(水) 午前10時～11時

と ころ 公民館貫井北分館 学習室D

申 込 当日直接会場へ。

問合先 公民館貫井北分館(☎042-385-3401)

平成31年度 子どもの人権講座準備会 本館

と き 1月17日(木) 午後1時～3時

と ころ 公民館本館 集会室

申 込 当日直接会場へ。

問合先 公民館本館(☎042-383-1184)へ。

講座報告 「撮る、見る、見返す! 家族で

120%写真を楽しむ方法」 貫井南分館

実施 11月15日・22日

撮った写真の整理方法について写真整理アドバイザーの河口あすかさんを講師に開催しました。

データは保険として2つの媒体へ保存することが必要だという話を前提に、おすすめの保存媒体機器や便利な保存サービスを例にあげ、家族内で共有しながら保存する方法について学びました。

受講生が感心していたのはアナログ写真をデータに保存する方法でした。スキャナーやスマホの機能を利用して片づける方法を学び、実例を前にして自分で時間をかけて行うか、プロに依頼するほうが良いか、自分に合った写真整理術について考えていました。

参加者の感想

- 色々なサービスが紹介されていて参考になった。
- 実際に色々な実物を操作して見せて下さり、わかりやすかったです。



月刊こうみんかん12月号 訂正とお詫び

サークル紹介「スポーツ吹矢 琴の会」と表記されていますが、正しくは「スポーツ吹き矢 琴の会」です。サークル紹介中、「協議会」と表記されていますが、正しくは「競技会」となります。大変ご迷惑をおかけいたしました。

◆ 1月の公民館主催事業募集情報 ◆

公民館主催事業の詳細は、各公民館問合せのほか、市報、月刊こうみんかん、公民館窓口チラシなどにてご覧ください。

小金井市公民館	公民館貫井南分館	公民館東分館	公民館緑分館	公民館貫井北分館
本町 2-15-11 ☎ 042-383-1184 FAX 042-387-1226	貫井南町 4-3-23 ☎ 042-383-1168 FAX 042-387-1228	東町 1-39-1 ☎ 042-384-4422 FAX 042-387-1229	緑町 3-3-23 ☎ 042-387-7301 FAX 042-387-7300	貫井北町 1-11-12 ☎ 042-385-3401 FAX 042-385-3402
☆成人学校「ペットと幸せに暮らすために」 ☆シルバー大学準備会 ☆子どもの人権講座準備会	☆高齢者学級「けやき学級」準備会	☆成人学校「やさしく学ぶアート講座～世界遺産・国立西洋美術館の建築とコレクション」 ☆市民講座「忍び寄るフエイクニュース～その情報、信じられますか?～」		☆高齢者学級「はなみずき学級」準備会 ☆体にやさしい発酵食品 ①てまえ味噌づくり ☆市民講座「異常気象を知る」

サークル紹介

400回を迎えた「クリスタル」

小金井市公民館主催講座・高齢者学級「シルバー大学」は、1992年設立以来、年14回（4か月間）の講座でした。

1996年にこの講座を受講した有志により、この講座のきずなを活かし、年間を通じて「勉学中心のアカデミックな雰囲気」の学習グループを作りたいとの声が上がりました。そして、1年間公民館職員の協力を得て、その後、行政に頼らず、会員の自治で、学習をという理念で活動をつづけてきました。



活動は、毎月第2・4金曜日、テーマの選定、講師の依頼、会場の手配等、すべて会員の手で行ってきました。テーマは、政治・経済、歴史、技術革新、文化芸術、生活課題・まちづくり等で、例えば、今年は、「一带一路と日本の今後」「運慶と快慶とその時代」等を取り上げました。

また、親睦旅行も行われ、この旅行で山梨に行った時に訪れた鉱石博物館で見た無色透明でいつまでも美しい輝きを持つ宝石、水晶(クリスタル)を会員の発案で会の名称にしました。

その後、22年活動を継続し、昨年10月12日に創立400回記念を行いました。この記念パーティーは、永年、この会を支えていただいている東経大、ICUの教授を迎え盛大に行われました。

さらに、6年前より、より多くの市民の方にも活動を広げたいと、公民館が主催する市民が作る自主講座に応募し、今年度は「ヴェルサイユの光と影」を2回シリーズで行う予定です。

現在会員は23名、毎年2、3人の新入会員があり、生涯青春の気概で、今後もこの会を続けていきます。

興味のある方は、一度、お顔を出してください。

活動日時 毎月第2・4金曜日 午後2時～4時

場所 前原暫定集会施設等

会費 月1,000円

問合せ先 菅沼 080-2056-7201

心に残った一冊

『雪国』著：川端康成

日本文学の繊細さを痛烈に味わえる作品

明治推新150年。歴史小説にもそろそろ飽きて、純文学でもという時に、本棚の片隅で少し色あせた文庫本と再会。

『雪国』170頁たらずだが、過去何回も途中挫折。今度こそ完全読破と、その日から気合をいれた。

冒頭の一文は、日本人の誰もが知る。漢字や熟語に難しさはなく、読み進めるのは容易だが、行間の奥深さ、表現力におろおろする。ここに途中挫折の原因があったようだ。更に気合をいれ、先へと読み進める。登場人物のやっかいな人間関係に溜息し、繊細な自然描写に心を奪われる。単一色で感情や情景を表現するが、背中には、雪の白と陰の黒が屏風のように存在する。この絵画的表現が、読み手に独特のリズムを与え、印象を強くし、ページを進める原動力になる。完読。

ご存知の様にこの作品は、雪国を舞台に、女性が男性を愛する苦悩・徒労を描く。妻子ある島村を愛し苦悩する駒子は、常に直接的な表現でその苦悩を島村におつける。結末を予感できても島村を思い続ける。その場その場での真面目で健気な生き方。でもどうする事も出来ない。しかし、満たされない事への充実感もあり、生きぬく力強さもある。徒労を覆う何かが存在し、引き込まれる。不思議な緊張感の陽。

もう一人の女性、葉子の存在の大きさに気付く。駒子とは真逆に、更に一步を踏み込まず、耐える心の強さ、鋭さを感じる。徒労の深さは駒子より数段増。その後の川端作品の描く魔性的な女性のルーツは、葉子ではなからうか。不思議な緊張感の陰。

いつの間にか、島村の関心は駒子から葉子へと…駒子と葉子の陰陽バランスが崩れそうになる。

最後の火災場面。燃え盛る炎が、冬の冷たい雪と共に徒労世界を一瞬に溶かし、3人を現実世界へと残酷無残に叩き落とす。物語はこれで終わる。不思議な感情が残る。島村はこの地を去り、二度と訪れることはないだろう。

それにしても、冒頭の一文がますます頭から離れない。こんな風景は、もう見られなくなった。（本町在住 生形）

ITサポートセンターこがねいパソコン相談室

ITサポートセンターこがねい運営協議会のボランティアスタッフの協力を得て、こがねいパソコン相談室を各公民館で開催しています。パソコンに関する相談を受け付けています。お気軽にご相談ください。

時間 毎週日曜日と水曜日の午後1時から3時

※12/26・30はお休みです。

場所 公民館本館・貫井南分館・東分館・緑分館・貫井北分館

費用 無料 **対象** 市内在住・在勤・在学の方

問合せ先 公民館本館 (☎042-383-1184)